



Brigham Young University HAWAII

The 19th

Japan National High School  
English Speech Contest

ブリガム・ヤング大学ハワイ校

第19回 全国高校生

英語スピーチコンテスト



2016年全国大会模様

テーマ  
Family (家族)



昨年優勝者と各国大使夫人との集合写真

大会の優勝者は各国大使夫人との昼食会に招待されます。

●全国大会

2017年10月9日(月・祝) 午後1時~5時

於：大阪国際交流センター 小ホール

大阪市天王寺区上本町 8-2-6



【主催】ブリガム・ヤング大学ハワイ校 全国高校生英語スピーチコンテスト実行委員会

【後援】文部科学省 外務省 アメリカ大使館 読売新聞社 大阪府教育委員会 京都府教育委員会 兵庫県教育委員会 滋賀県教育委員会 奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会 大阪市教育委員会 京都市教育委員会 神戸市教育委員会 大津市教育委員会 奈良市教育委員会 和歌山市教育委員会 堺市教育委員会 池田市教育委員会 箕面市教育委員会 (公財)大阪国際交流センター「教育PRO」(株)ERP発行 (順不同)

【協力】大阪国際交流センター (運営事業者：(株)コンベンション リンケージ)

【協賛】(株)ドミノ・ピザ ジャパン フランクリン・コヴィー・ジャパン(株) (株)BookSmart 富士電機産業(株) (株)デンサン IMPACT PHOTOGRAPHICS, INC. NPO法人京都国際文化友好協会 NPO法人国際教育研究会 (IERS) JAEC日米教育協議会 (株)サニークラフト 末日聖徒イエス・キリスト教会 (順不同)

## >> 大会概要

当大会は、ブリガム・ヤング大学ハワイ校全国高校生英語スピーチコンテスト実行委員会が運営する大会です。後援や協賛される団体、企業、メディアの皆様に、様々な形で支援を受けながら実施されています。皆様のご支援により、今年で開催19回目を迎えることになりました。大会テーマである「家族」を題材に全国の応募者から書類審査により決定した出場者が大会に集います。

ブリガム・ヤング大学 (BYU) は、末日聖徒イエス・キリスト教会により米国ユタ州プロボにおいて1875年に創設された中等教育学校ブリガム・ヤング・アカデミーを前身とし、1903年に現在の名称となった総合大学です。3万人以上の学生が学ぶ、合衆国最大の私立大学の一つとして知られています。

Brigham Young University Hawaii (ブリガム・ヤング大学

ハワイ校/BYU-H) は、同じく末日聖徒イエス・キリスト教会によって1955年に創設されたThe Church College of Hawaiiを前身として、後にBYU本校と統合された大学です。ホノルルから車で約1時間、オアフ島の北側のライエという町にあります。

BYU-Hは38の分野での学位を提供しています。人気の高いビジネス学科として、コンピューター科学、経営管理、国際経営管理、情報システム、会計学等が有名です。アメリカ人の学生に加え、60か国からの留学生も迎えて約2,300人の学生が学ぶBYU-Hは、米国内で国際的な学校環境を形成している大学としても高い評価を受けています。日本からの留学生も多いのが特徴です。このような経緯から、ブリガム・ヤング大学ハワイ校全国高校生英語スピーチコンテスト実行委員会は末日聖徒イエス・キリスト教会のボランティアが主体となって運営しています。

## >> 募集要項

※大会公式ウェブサイト <http://www.byuh.jp/> もご参照ください



### 【大会正式名称】

ブリガム・ヤング大学ハワイ校 第19回 全国高校生英語スピーチコンテスト

### 【大会開催主旨】

全国高校生英語スピーチコンテストは、以下の2つの目標を掲げています。

- 1 家族の大切さが見過ごされがちな今日、青少年が改めて、家族のありがた、家族のきずなに思いを向けられるよう促す。
- 2 自らの考えを英語で伝える力を養い、それを通して青少年が世界に目を向け、自らの可能性を伸ばし追いつめ求める気持ちを育む。

### 【応募資格】

- 1 英語を第1言語としない高校生であること。
  - 2 在籍校からの応募の承諾を得ていること。
  - 3 保護者または同居親族に、家庭内で英語を主たる言語として使用している者がいないこと。
  - 4 小学/中学/高校在学中に英語圏の国における滞在経験が通算3ヶ月以内であること。
  - 5 インターナショナルスクール等 (英語以外の教育科目を英語で行う学校。国内は元より英語圏以外の海外を含む。) に通算6ヶ月以上在籍したことがないこと。
  - 6 当大会の全国大会で過去に優勝したことがないこと。
- ※その他、検討が必要とされる場合は実行委員会によって判断が行われます。  
※応募後に提出するスピーチ原稿は、未発表のものに限ります。(過去の当大会を含む。)

### 【全国大会日時・会場】

2017年10月9日 (月・祝) 午後1時~5時  
大阪国際交流センター 小ホール 大阪市天王寺区上本町8-2-6

### 【スピーチのテーマ】「家族」 ● タイトルは以下の例をご参照ください。

- 家族の大切さについて: 社会の基本単位である家族を維持し強めるために、今私ができること。
- 家族の絆を強めることについて: 私はこのようにして家族の絆を強めることができると考える。
- 家族の関係は永く続くことについて: 先祖や祖父母を敬い、両親に従うことの大切さ、家族関係が代々受け継がれて来たことを知り、自分も家族の伝統や価値の継承者となる。

### 【応募方法】

応募ご希望の方は、必ず学校の承諾を得た上で、大会公式ウェブサイトの応募受付ページ (<https://business.form-mailer.jp/fms/816d1b0f53691>) に必要事項を入力し、送信してください。(担当教師は各学校で1名に限ります。)

応募受付は6月16日 (金) 必着です。

※書類審査のための提出書類等の詳細は、応募受付後、事務局より個別にご案内いたします。

### 【提出書類等】 (提出方法はEメールのみです。info@byuh.jpまで送信していただきます。)

応募後に必要な提出書類は以下のとおりです。

- 1 在学証明書 (または学生証の写し) ⇒ PDFまたはJPEG形式
  - 2 英文原稿・和文原稿データ ⇒ Word形式 (既定の様式データに記載)
  - 3 吹込音声データ (4分以内) ⇒ MP3またはWMA形式
- 原稿及び吹込み音声データを基に、厳正な書類審査を行い、英語力、文章内容などを総合的に判断して、出場者を決定いたします。

※以上の提出書類等は7月14日 (金) (必着) までにお送りいただく必要があります。  
※書類審査の結果は8月28日 (月) までに事務局より担当の先生までご連絡いたします。

### 【審査対象内容】

- 「内容」 主張の論理展開方法、文章構成力、訴求力、説得力 等 (計60点)
- 「プレゼンテーション」 発音、抑揚、アイコンタクト、自然な話し方等 (計30点)
- 「その他」 文法 等 (計10点)
- 制限時間 (4分) をオーバーした場合は減点となります。(最大マイナス10点)

### 【表彰】

大会の優勝者は翌年3月に東京で開催される「各国大使夫人との昼食会」(末日聖徒イエス・キリスト教会主催) に招待され、優勝したスピーチを披露する機会が与えられます。



第18回大会優勝の松原千夏さんのスピーチ風景 ▼



- 優勝、準優勝、3位入賞者に各々トロフィーと副賞を授与します。
- 出場者全員に大会出場証書、協賛各社団体からの記念品を授与します。

### 【参加費用】

- 参加費は無料です。
- 大会参加に伴う交通費は各自負担となります。

### 【著作権】

大会に関する記録 (スピーチ原稿、審査結果、主催者が撮影した動画及び静止画、その他) について、その権利は全て主催者に帰属します。

※最新の情報は公式ウェブサイトにてご確認ください。ご不明な点は実行委員会事務局に、電話もしくはメールでお問い合わせください。

お問い合わせ

実行委員会事務局: 〒560-0045 大阪府豊中市刀根山1-5-17

電話: 080-6169-2269 (岩田好子)

Eメール: info@byuh.jp ⇒

